平成25年4月26日

各 位

上場会社名　株式会社 カワタ
代表者　取締役社長 湯川　直人
（コード番号　6292）
問合せ先責任者　執行役員財務経理部長 白石　亙
（TEL　06-6531-8211）

特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

個別業績において特別利益を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月22日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,600	670	600	260	36.69
今回修正予想(B)	15,058	707	682	192	27.09
増減額(B-A)	458	37	82	△68	
増減率(%)	3.1	5.5	13.7	△26.2	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	13,459	540	460	321	45.28

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,200	△120	20	60	8.47
今回修正予想(B)	6,780	△148	47	148	20.89
増減額(B-A)	△420	△28	27	88	
増減率(%)	△5.8	―	135.0	146.7	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	7,783	85	351	326	46.06

修正の理由

個別業績において、年度合計で特別利益124百万円(マレーシア生産子会社の有償減資払戻差益)を計上いたしました。また、製造業の海外シフトによる国内投資案件の減少および期末納入案件の減少により、売上高が前回予想を420百万円下回る6,780百万円の見込みとなりました。損益面におきましては、人件費や諸経費の削減に努めたものの、売上高の減少に伴う売上総利益の減少をカバーしきれず、営業損失は前回予想より28百万円悪化して148百万円の見込みとなりました。一方、営業外収益では第4四半期以降の円安により為替差益が発生したこと等により、経常利益は前回予想を27百万円上回る47百万円となり、更に前回の見込よりも上記の特別利益が増加したことにより、当期純利益は前回予想を88百万円上回る148百万円の見込みとなりました。

連結業績におきましては、売上高は、中国、東南アジアの需要が好調に推移したこと等により、前回予想を458百万円上回る15,058百万円の見込みとなりました。損益面におきましては、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益は前回予想を37百万円上回る707百万円となり、第4四半期以降の円安により為替差益が発生したこと等により、経常利益は前回予想を82百万円上回る682百万円の見込みとなりました。しかしながら、特別損失（マレーシア生産子会社の有償減資に伴う為替換算調整勘定取崩額）が増加し、当期純利益は前回予想を68百万円下回る192百万円の見込みとなりました。

以 上